様式２

年　　月　　日

保安業務実施状況報告

登米市長　　　　　　　　　殿

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　氏名又は名称及び法人にあっては

その代表者の氏名

認定番号：

住　　所：

液化石油ガスの保安の確保及び取引の適正化に関する法律施行規則第１３２条の規定により報告します。

１．報告する事業年度の期間　　 　年　　月　　日から　　 年　　月　　日

２．保安業務実施状況

　事業所の名称

　事業所の所在地

　保安業務資格者の数　　　　　　人（うち、保安業務に係る技術的能力の基準等の細目を定める告示（平成９

年通商産業省告示第１２２号）第２条第１号又は第２号に規定する数　　　　人）

|  |  |
| --- | --- |
| 保安業務の区分 | 保安業務に係る一般消費者等の数 |
| 保安業務計画書に記載した数 | 保安業務を行うべき数 | 当該事業年度に保安業務を実施した数 |
| １.供給開始時点検・調査 | 　戸 | 　　戸(　　　戸) | 　戸( 　　　戸)うち再調査 　　　戸( 　　　戸)  |
| ２.容器交換時等供給設備点検 | 戸 | 　　戸(　　　戸) | 　　戸( 　　　戸) |
| ３.定期供給設備点検 | 戸 | 　　戸(　　　戸) | 　戸( 　　　戸)うち拒否数 　　　戸( 　　　戸)  |
| ４.定期消費設備調査 | 　戸 | 　　戸(　　　戸) | 当年調査　 　 　 　戸(　　　戸)うち完了数 　　 戸(　　　戸)拒否数 　　 戸(　　　戸)不在数 　　 戸(　　　戸)当年再調査 　 　戸(　　　戸)うち完了数 　 　戸(　　　戸)拒否数 　 　戸( 　　戸)不在数 　 　戸(　　　戸) |
| ５.周　知 | 戸 | 　　戸(　　　戸) | 　　　　　　　　　 戸( 　　 戸)うち書面配布 　戸(　　　戸)電子メール　 戸(　　　戸)ファイル記録 戸(　　　戸)記録媒体　　 戸(　　　戸) |
| ６.緊急時対応 | 戸 | 　　戸(　　　戸) | 　　戸(　　 　戸) |
| ７.緊急時連絡 | 戸 | 　　戸(　　　戸) | 　　戸(　　　 戸) |

３．役員又は構成員の変更の内容

|  |
| --- |
| 変更の内容 |
|  |

（備考）１　定期消費設備調査の「当該事業年度に保安業務を実施した数」の欄における「不在数」には、調査又は再調査のために３回以上訪問したが、不在で調査又は再調査が実施できない一般消費者等の数を記載すること。

　　　２　「保安業務を行うべき数」の欄及び「当該事業年度に保安業務を実施した数」の欄における括弧内に

は、他の液化石油ガス販売事業者から受託した保安業務に係る一般消費者等の数を記載すること。

３　この用紙の大きさは、日本産業規格Ａ４とすること。

事業者向け

保安業務実施状況報告書提出方法及び記入方法

１　提出方法

　　認定を受けた保安機関が，前年４月１日から当年３月３１日までの業務の実施状況について，保安業務実施状況報告書（様式２）を６月３０日まで提出することになります。

　　※提出方法は郵送でも構いませんが，控えが必要な場合は，報告書を２部作成し，返信用封筒を同封の上，提出願います。

２　基本的事項

　（１）　事業所ごとに記載願います。

　（２）　一般消費者等の数はメーター戸数とします。

３　記入方法等

（１）　定期消費設備調査の「当該事業年度に保安業務を実施した数」の欄における「不在数」には，調査

又は再調査のために３回以上訪問したが，不在で調査又は再調査が実施できない一般消費者等の数を

記載してください。

（２）　「保安業務を行うべき数」の欄及び「当該事業年度に保安業務を実施した数」の欄における括弧内には，他の液化石油ガス販売事業者から受託した保安業務に係る一般消費者等の数を記載してください。

４　留意事項

　（１）　消費者１人（１戸）に複数回業務を実施した場合でも１戸になります。

　（２）　緊急時担当については，一般消費者等から通報を受け，電話等にて指導・助言等を行った又は実際

に現場に出動した回数を記載してください。

　（３）　緊急時連絡については，保安機関への緊急出動要請の連絡業務又は電話等にて指示・助言等を行った回数を記載してください。